

2021年11月9日

ベトナム：12歳～17歳の子どもへのワクチン接種を開始

ベトナムでは、今まで18歳以上の国民を対象に新型コロナウイルスワクチンの接種を実施してきました。最近、一回以上の接種済み率が65%を上回ってきたことから、10月26日、ベトナム保健省は12～17歳の子どもを対象としたワクチン接種を11月から本格的に開始すると発表しました。最初の段階では、感染率が高く人口密度も高い地域を優先し、16～17歳の子どもに接種します。保護者は子どもにワクチン接種をする際に同意書に署名する必要があり、使用するワクチンは米ファイザー製ワクチン（コミナティ筋注）です。なお、10月14日、保健省は地域の実情に応じてまず16歳～17歳へ優先的に接種を行い、その後段階的に適用年齢を引き下げる旨の通達第8688号を発出しています。

Ready for vaccination



他の地域に先立ち、ホーチミン市、ダナン市、ビンズオン省、キエンザン省、ニンビン省、クアン省などですでに10月下旬から12～17歳の子どもへのワクチン接種が開始されています。11月6日の時点で、ハウザン省、ソクチャン省、ビンロン省などでも始まり、子どもへのワクチン接種を実施している地域は15市・省以上になりました。11月5日の時点で、16～17歳の子どもに接種された回数は約80万回と推測されています。また、他の多くの市・省でも11月～12月を目途に開始する計画です。ちなみにハノイ市では11月から来年第1四半期にかけて接種を推進し、2022年3月末までに12～17歳の子どもの95%がワクチン接種を完了することを目標にしています。



ホーチミン市での子ども向けワクチン接種

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

統計データによれば、全国の 12～17 歳の子ども人口は約 810 万人です。ワクチンの供給状況次第ですが、保健省は 2022 年第 1 四半期末までに 2 回目の接種も完了することを計画しています。

【写真提供：CPVN】

<http://www.capital-am.co.jp>

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。